

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和2年度事業点検・評価調書

4-I-4

4-I-4

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	島内の港から各遺跡や観光スポットまでのアクセス方法の確認・整備
節	I.アクセスルートの整備・来訪者の誘導等	事業主体	佐渡市観光振興課
事業(施策)名	4 島内アクセス方法情報提供	関連団体	佐渡地域振興局地域整備部、佐渡市世界遺産推進課、佐渡市交通政策課、佐渡観光交流機構、佐渡汽船(株)、新潟交通佐渡(株)
事業実施期間	H28～R4		
事業概要	【事業目的】	○ 島内の港から各遺跡や観光スポットまでのアクセス方法の情報提供を行うことにより、来訪者の円滑な移動を図る。	
	【事業内容】	○ 島内の港から各遺跡や観光スポットまでのアクセス方法や運行状況、駐車場の混雑状況等について、船内アナウンス、インターネット等ICT活用、観光案内所での情報提供等により、情報機能の強化を図る。	
事業計画と実績	【R2年度計画】	<ul style="list-style-type: none"> ● 島内アクセス方法を掲載している佐渡観光パンフレット「佐渡さんぽ」を作成し、両津港、小木港それぞれに設置する。 ● 佐渡観光ナビで島内のアクセス方法を案内し、スマートフォン等で容易に検索できるよう整備する。 ● 佐渡汽船と連携し、入り口の段階でアクセス方法について案内できる方法を検討する。 	
	【R2年度実績】	<ul style="list-style-type: none"> ● 観光パンフレット「佐渡さんぽ」を60,000部作成し、玄関口である両津港、小木港に設置した。 ● さど観光ナビで島内のアクセス方法を案内した。 	
課題・今後の取組	【課題】	<ul style="list-style-type: none"> ■ Google等のサーチエンジンでの情報量が弱い。 ■ コロナ禍での接触に関する抵抗感で、設置型のパンフレットを手にとってもらう機会が減っている。 	
	【今後の取組】	<ul style="list-style-type: none"> ■ Google mapやマイビジネス等の事業者向けサービスへの情報登録促進。 ■ 非接触型の案内として、デジタルパンフ機能の強化、その情報を港などの玄関口に表示することにより利便性を向上する。 	
事業評価	【事業の達成度】	◇概ね計画どおりに事業実施できているためBとした。	
	【事業実施の効果】	[a・b・c]	
	【総合評価】	[A・B・C]	

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。